

HUHAC

Mt.White-Sail memorial trekking

31. Aug ~ 15. Sep / 2019



8月31日	成田		⇒	デリー	
9月2日	デリー		⇒	マナリ	1900m
9月4日	マナリ	1900m	⇒	バタル	3990m
9月5日	バタル	3990m	⇒	仮BC	3900m
9月6日	仮BC	3900m	⇒	正BC	3850m
9月8日	正BC	3850m	⇒	DP	4200m
9月10日	DP	4200m	⇒	正BC	3850m
9月11日	正BC	3850m	⇒	バタル	3990m
9月12日	バタル	3990m	⇒	マナリ	1900m
9月15日	マナリ	1900m	⇒	デリー	

前神 直樹

佐藤 周一

山本礼二郎

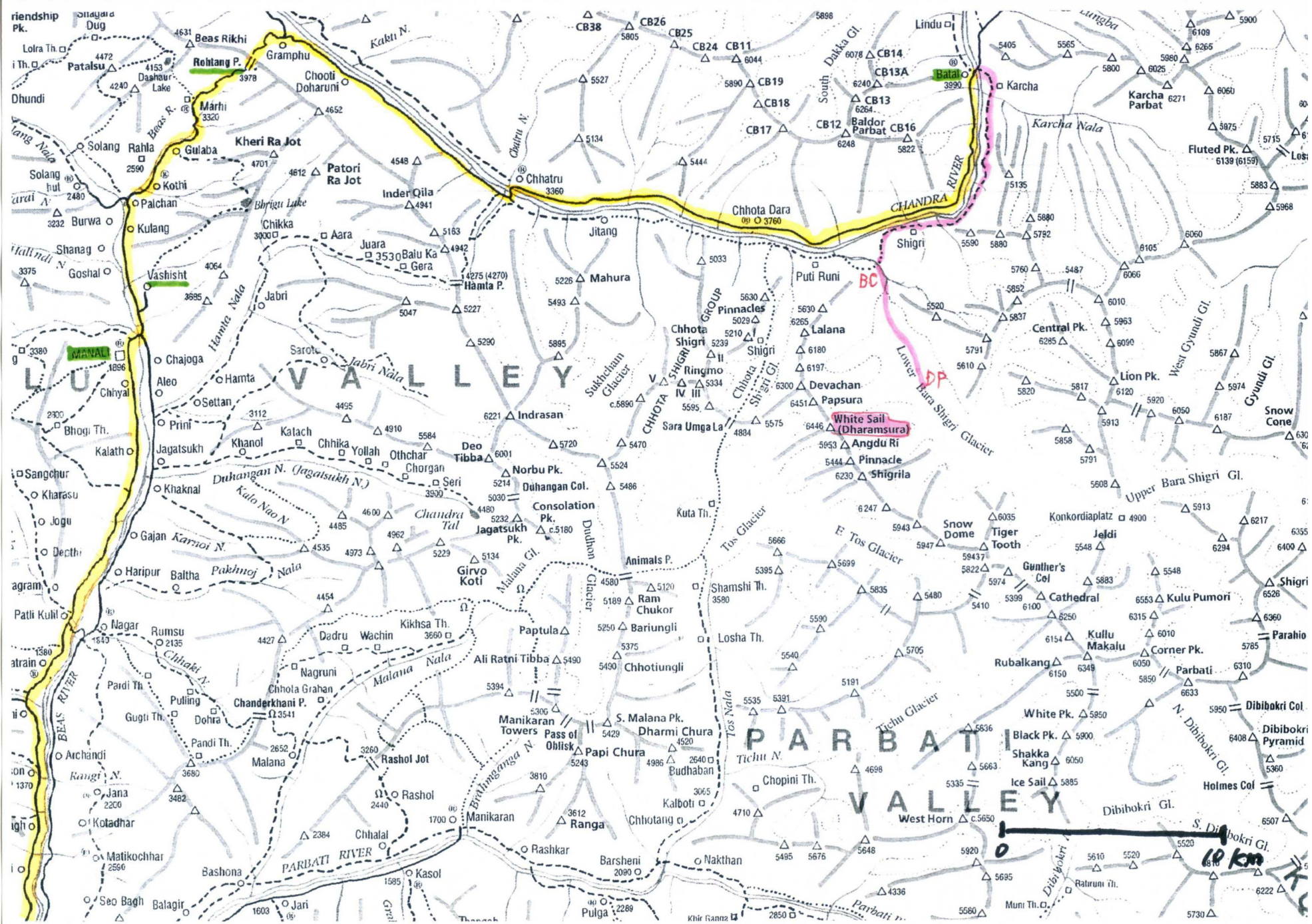
佐藤 活朗

中西 茂

神野 隆

谷津 範之

一橋山岳会





←

デリー出発前日（9月1日）如水会デリー支部有志と懇親会。左から三人目が支部長の松本氏（JICA 所長：1990年卒）

→

マナリ登山学校本部前にて
前列中央がマハビール氏（現 IMF 理事）



←

登山学校長室にて
各国登山隊のペナント等が多数。
HUHAC 旗も置かせてもらった。

→

インド女性初のエベレストサミッター
バチェンドリ・パルさんと



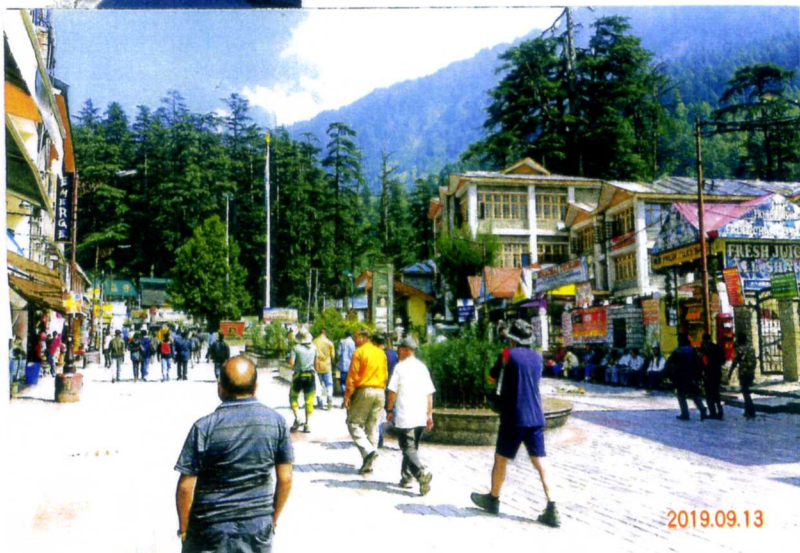


←

マナリ市内。バシシュト温泉の近く
(ロッジから徒歩数分)

→

マナリ中心部。ホテルや飲食店多数



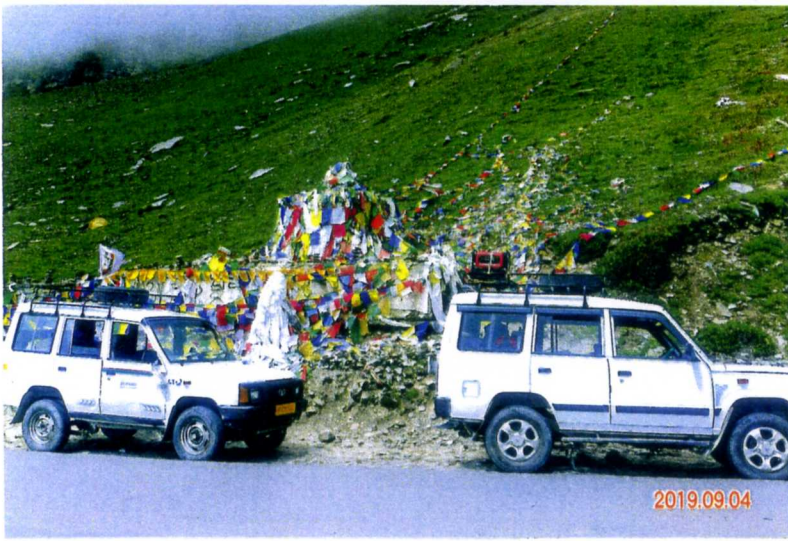
←

今回のトレッキングで大変お世話になった
マルコポーロロッジの食堂前にて。
前列左から二人目がガイドのナナック氏

→

ロッジ前庭と前神隊長
庭に植えられたリンゴは食べ放題





←
ロータンパス（峠）にて小休止

→
ロータンパス記念碑にて



←
峠からチャンドル川へ向け下降
徐々に悪路となる

→
チャンドル川沿いの道から
樹木が全くない光景となる





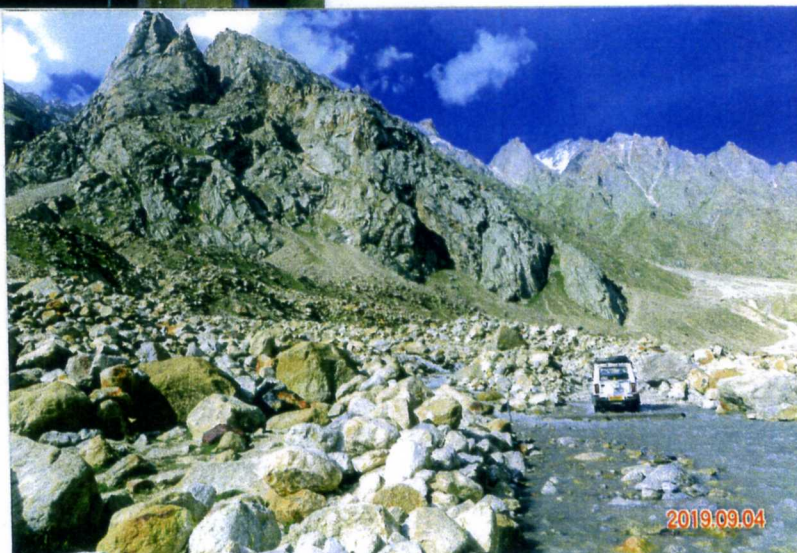
←

放牧中のヤギ・羊の群れに遭遇する
「カシミヤ」の原料！

2019/09/04

→

時には川と化した道を行く
本格的な四駆車でなければ走破困難



2019.09.04



2019/09/12

←

我々の車両終点地：バタル
(後方の建物は馬小屋)

→

バタルからホワイトセイルを遠望



2019.09.04



←

トレッキング出発時の集合写真
マナビール氏はここまで同行してくれた

→

中西隊員は馬で行く・・・



←

カルチャナラ川の渡渉
馬は渡れるが、流れは冷たく速い・・・

→

我々はチロリアンブリッジで慎重に・・・
38年前に金子氏は渡渉に失敗、溺れかけた





←

BC (約 3900 ㊦) 遠望
中央奥がバラシグリ氷河出合

→

DP へ出発前の集合写真
中西隊員は BC にて待機



←

バラシグリ氷河上
岩屑が積み重なり歩行はとても困難

→

バラシグリ氷河のクレバス



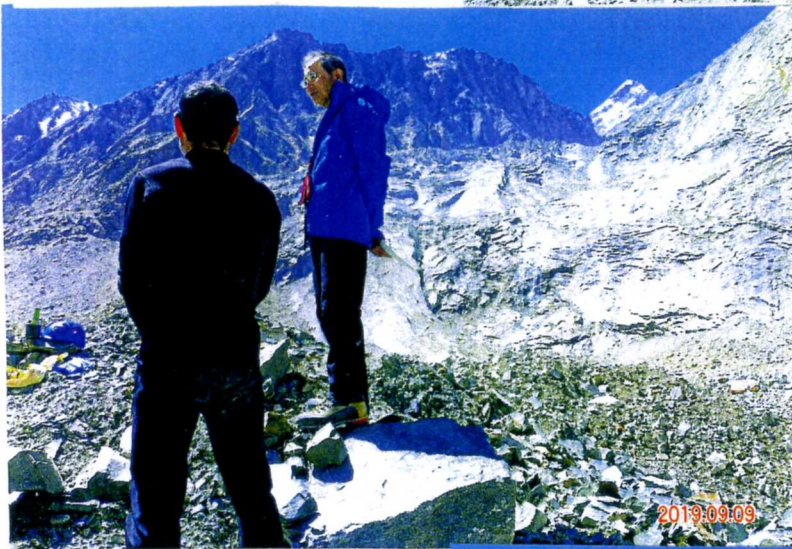


←

DP (約 4200 ㈬) からホワイトセイル峰
支流のホワイトセイル氷河末端が消失し
断崖となっている

→

DP 地点の追悼式会場にて

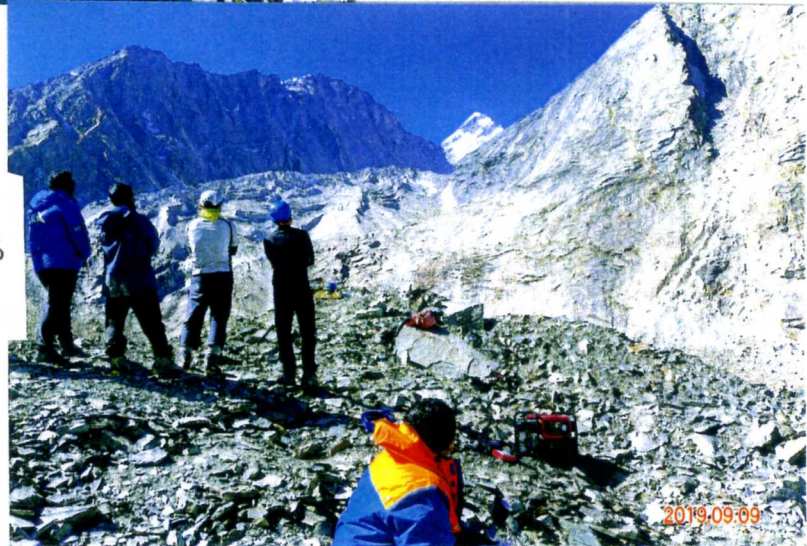


←

追悼式を進行する佐藤 (活) 隊員

→

DP 地点から飛ばしたドローンを見守る
手前の人物が操縦者のラフル氏



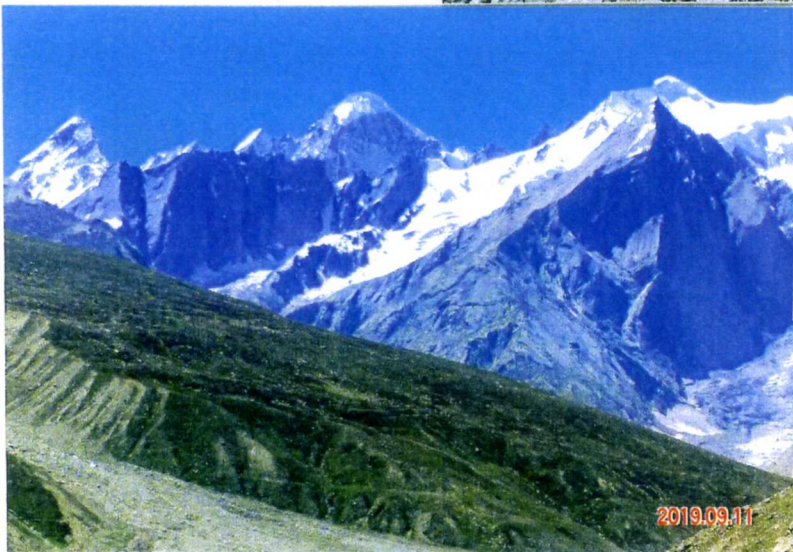
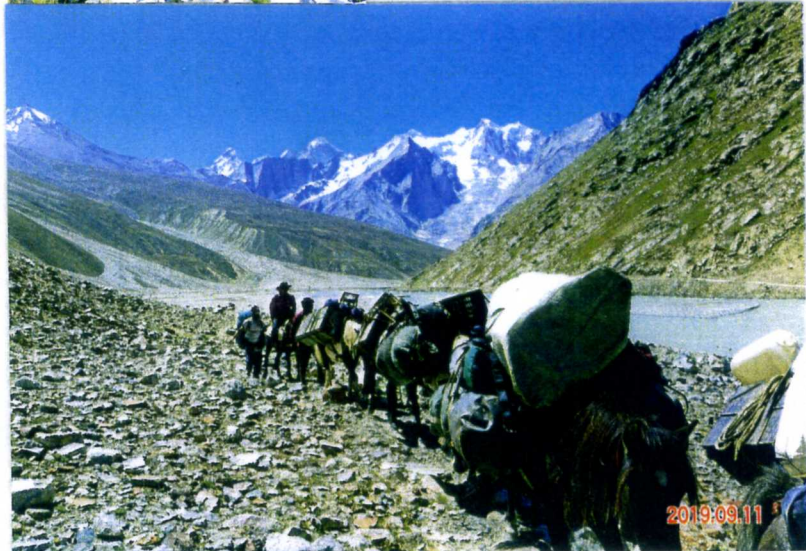


←

BC を離れる日、二度目の追悼式会場にて

→

BC からバタルへ向かう馬列



←

バタルへの帰還路からホワイトセイル山群
左から WS、パプスラ、デパチャン峰

→

バタルからモルゲンロートの WS 峰

